

第1編 衆議院議員総選挙および
最高裁判所裁判官国民審査

第1章 衆議院議員総選挙

1. 選挙長および同職務代理者

選挙区	選挙長		選挙長に事故があるとき、又は選挙長が欠けたときその職務を代理すべき者	
	住所	氏名	住所	氏名
第1区	福岡市小笹2丁目8番20号	嶋崎 讓	福岡市西新町3ノ535	福島 孝
第2区	北九州市若松区浜5番町南6丁目開91ノ11番地	松岡 常市	北九州市八幡区折尾丸山桜ヶ丘	茂岡 幸福
第3区	久留米市櫛原町36	高木 巖	久留米市国分町866の4	北条 信時
第4区	北九州市小倉区青葉町15	宮崎 時春	直方市大字直方25番地	武内 定雄

2. 立候補者に関する調

第1区

届出 順位	届出 年月日	届出 の別	候 補 者						
			ふりが 氏 名	性別	本 籍	住 所	生年月日	党 派	職 業
1	昭和42年 1月8日	本人	たなか しょうじ 田 中 昭 二	男	福岡県八女市 大字本町 186番地の1	福岡県福岡市 西新町800 番地の1の1	昭和 2年 1月 6日 (満40才)	公明党	政党役員 (党県連副 幹事長)
2	昭和42年 1月8日	本人	さいとう みゆき 斉 藤 幸	〃	熊本県天草郡 岑北町志岐 45番地	福岡県福岡市 箱崎 4124の1	大正 5年 11月5日 (満50才)	日 本 共産党	政党役員
3	昭和42年 1月8日	本人	なかむら とら た 中 村 寅 太	〃	福岡県糸島郡 志摩町大字津 和崎145番地	福岡県糸島郡 志摩町大字津 和崎145番地	明治35年 8月 3日 (満64才)	自 由 民主党	農 業
4	昭和42年 1月8日	本人	ふくい じゆんいち 福 井 順 一	〃	福岡県甘木市 大字堤 297番地	福岡県福岡市 本南町 46の1	明治42年 1月26日 (満58才)	自 由 民主党	団体役員
5	昭和42年 1月8日	本人	しんとう かず ま 進 藤 一 馬	〃	福岡県福岡市 舞鶴2丁目 56番地	福岡県福岡市 大名2丁目 9番25号	明治37年 1月 1日 (満63才)	自 由 民主党	会社重役
6	昭和42年 1月8日	本人	なかしま しげ き 中 島 茂 喜	〃	福岡県甘木市 大字桑原 350番地	福岡県甘木市 大字桑原 350番地	明治42年 2月11日 (満57才)	自 由 民主党	農 業
7	昭和42年 1月8日	本人	かわ の ただし 河 野 正	〃	福岡県福岡市 舞鶴2丁目 114	福岡県粕屋郡 篠栗町大字 尾仲139	大正 3年 1月 1日 (満53才)	日 本 社会党	医 師
8	昭和42年 1月8日	本人	さき やのすけ なら崎 弥之助	〃	福岡県福岡市 下呉服町 13の1	福岡市馬出西 本町1037松 寿館アパート	大正 9年 4月11日 (満46才)	日 本 社会党	団体役員

第2区

1	昭和42年 1月8日	本人	たがやしんねん 多賀谷 真 稔	男	広島県呉市広 町16705 番地	福岡県嘉穂郡 穂波町大字枝 国666番地	大正 9年 1月 5日 (満47才)	日 本 社会党	会 社 員
2	昭和42年 1月8日	本人	まつもと しちろう 松 本 七 郎	〃	福岡県北九州 市戸畑区大字 中原1071	福岡県北九州 市戸畑区夜宮 町3の1の1	明治44年 11月15日 (満55才)	日 本 社会党	団体役員
3	昭和42年 1月8日	本人	もり たけ お 森 武 雄	〃	福岡県鞍手郡 小竹町大字赤 地1914番地	福岡県鞍手郡 小竹町大字赤 地1914番地	明治38年 6月24日 (満61才)	無所属	団体役員 (福岡県森林 組合連合会長)
4	昭和42年 1月8日	本人	おがた たか お 緒 方 孝 男	〃	大分県速見郡 山香町大字山 浦254番地	福岡県北九州 市八幡区紅梅 町1丁目	大正元年 6月24日 (満54才)	日 本 社会党	団体役員
5	昭和42年 1月8日	本人	いとう うしろ 伊 藤 卯 四 郎	〃	長崎県島原市 911番地	北九州市八幡 区清水町1丁 目4213番地	明治27年 8月17日 (満72才)	民 主 社会党	政党役員
6	昭和42年 1月8日	本人	みはらあさ お 三 原 朝 雄	〃	福岡県遠賀郡 遠賀町大字鬼 津3605番地	福岡県遠賀郡 遠賀町大字広 渡1819番地	明治42年 8月20日 (満57才)	自 由 民主党	自由民主党 福岡県連合 会副会長
7	昭和42年 1月8日	本人	おおはし としお 大 橋 敏 雄	〃	福岡県福岡市 西新町299 番地	北九州市八幡 区石坪町4丁 目11番地の7	大正14年 11月3日 (満41才)	公明党	創価学会 福岡第3本部 副事務長

届出 順位	届出 年月日	届出 の別	候 補 者						
			ふりが 氏名	性別	本 籍	住 所	生年月日	党 派	職 業
8	昭和42年 1月8日	本人	のみやまきよぞう 野見山 清 造	男	福岡県飯塚市 大字伊岐須 334	福岡県飯塚市 片島3丁目 9番3号	明治38年 3月10日 (満61才)	自 由 民主 党	城南タクシー 株式会社 社 長
9	昭和42年 1月8日	本人	たしろ ぶんきゆう 田 代 文 久	〃	福岡県直方市 大字上新入 2107番地	福岡県直方市 植木町天神山	明治33年 12月5日 (満66才)	日 本 共産 党	政党役員

第 3 区

1	昭和42年 1月8日	本人	やまさき いわお 山 崎 巖	〃	福岡県大川市 大字新田 777番地	東京都目黒区 洗足1464 番地	明治27年 9月21日 (満72才)	自 由 民主 党	団体役員
2	昭和42年 1月8日	本人	ほそや はるよし 細 谷 治 嘉	〃	福岡県大牟田 市大字吉野 680番地の1	福岡県大牟田 市大字吉野 680番地の1	大正元年 9月21日 (満54才)	日 本 社会 党	団体役員
3	昭和42年 1月8日	本人	たなか とし お 田 中 稔 男	〃	福岡県大牟田 市曙町40	福岡県大牟田 市曙町40	明治35年 2月14日 (満64才)	日 本 社会 党	団体役員
4	昭和42年 1月8日	本人	いしい みつじろう 石 井 光次郎	〃	東京都港区芝 高輪南町 28番地	東京都港区芝 高輪南町 28番地	明治22年 8月18日 (満77才)	自 由 民主 党	日本体育 協会会長
5	昭和42年 1月8日	本人	いなとみ たか と 稲 富 稜 人	〃	福岡県八女郡 広川町大字川 上29番地	福岡県浮羽郡 吉井町大字清 瀬573番地	明治35年 10月19日 (満64才)	民 主 社会 党	団体役員
6	昭和42年 1月8日	本人	ならはし わたる 檜 橋 渡	〃	福岡県久留米 市東町55	東京都渋谷区 上原1-17 -15	明治35年 3月22日 (満64才)	無所属	弁 護 士
7	昭和42年 1月8日	本人	あらき ますお 荒 木 萬寿夫	〃	福岡県大牟田 市正山町19 番地	福岡県大牟田 市正山町19 番地	明治34年 7月17日 (満65才)	自 由 民主 党	団体役員
8	昭和42年 1月8日	本人	まつくら さぶろう 松 倉 三 郎	〃	福岡県大牟田 市黄金町1丁 目308番地	福岡県大牟田 市大字白銀 700番地	大正13年 8月30日 (満42才)	日 本 共産 党	政党役員

第 4 区

1	昭和42年 1月8日	本人	たかまがりとしぞう 高 曲 敏 三	男	広島県広島市 大手町2丁目 3番地	福岡県北九州 市小倉区堅林 町3丁目4組	大正 2年 2月25日 (満53才)	日 本 共産 党	政党役員
2	昭和42年 1月8日	本人	いけだ たい じ 池 田 禎 治	〃	福岡県田川郡 香春町大字香 春333番地	北九州市小倉 区木町県営ア パート1424	明治43年 1月22日 (満57才)	民 主 社会 党	政党役員
3	昭和42年 1月8日	本人	たはら はる じ 田 原 春 次	〃	北九州市門司 区大字大里 3201番地の1	北九州市門司 区大字大里 3201番地の1	明治33年 7月28日 (満66才)	日 本 社会 党	日本大学講師
4	昭和42年 1月8日	本人	たなか ろく け 田 中 六 助	〃	福岡県田川郡 赤池町大字赤 池268番地	福岡県田川郡 赤池町大字赤 池町268番地	大正12年 1月23日 (満44才)	自 由 民主 党	政党役員(自由 民主党広報委員 会文化局次長)
5	昭和42年 1月8日	本人	くらうち しゆうじ 蔵 内 修 治	〃	福岡県築上郡 築城町大字上 深野396番地	北九州市小倉 区大字富野 375番地	大正 7年 3月 8日 (満48才)	自 由 民主 党	自由民主党 福岡県連盟会 長
6	昭和42年 1月8日	本人	あり ま えい じ 有 馬 英 治	〃	福岡県京都郡 刈田町大字浜 町836番地	北九州市門司 区大里寺内 5595番地	明治41年 3月27日 (満58才)	自 由 民主 党	日本港湾協会顧問 日本工業用水 協会顧問

届出 順位	届出 年月日	届出 の別	候 補 者						
			ふりが 氏 名	性別	本 籍	住 所	生年月日	党 派	職 業
7	昭和42年 1月8日	本人	あんどうとしひこ 安 藤 俊 彦	男	福岡県行橋市 大字宝山 321番地	埼玉県戸田市 下戸田92公 団住宅5ノ402	昭和 6年 10月4日 (満35才)	無所属	会 社 員
8	昭和42年 1月8日	本人	たぎいよしか 滝 井 義 高	〃	福岡県田川市 大字川宮 1084番地	福岡県田川市 大字川宮 1084番地	大正 4年 2月25日 (満51才)	日 本 社会党	医 師

3 当選人に関する調

選挙区	選挙 年月日	当選 年月日	当選告示 年月日	当選証書 附 年月日	全候補者の 得票総数	法定 得票数	当選人の 得票数
第1区	4 2.1.2 9	4 2.2.2	4 2.2.2	4 2.2.2	5 7 2.2 0 6	2 8 6 1 0 ³⁰⁰	8 7.9 3 5
							8 5.4 7 3
							8 4.0 3 8
							8 3.6 3 5
							7 9.7 8 3
第2区	4 2.1.2 9	4 2.2.2	4 2.2.2	4 2.2.2	5 0 3.6 1 9	2 5.1 8 0 ⁹⁵⁰	7 2.1 4 1
							7 0.3 8 1
							6 7.3 3 2
							6 4.8 3 9
							5 9.2 1 6
第3区	4 2.1.2 9	4 2.2.2	4 2.2.2	4 2.2.2	4 1 1.4 0 3	2 0.5 7 0 ¹⁵⁰	6 3.8 7 2
							6 3.2 0 3
							6 1.1 7 2
							5 9.6 0 3
							5 6.5 4 9
第4区	4 2.1.2 9	4 2.2.2	4 2.2.2	4 2.2.2	3 7 8.5 1 8	2 3.6 5 7 ³⁷⁵	6 9.2 1 7
							6 2.4 5 5
							5 9.8 2 4
							5 8.0 0 2

住 所	職 業	氏 名	生 年 月 日
福岡県福岡市大字馬出1037	団 体 役 員	檜 崎 弥之祐	大正 9. 4.1 1
福岡県福岡市西新町800番地の101	政党役員(党県連副幹事長)	田 中 昭 二	昭和 2. 1. 6
福岡県福岡市大名2丁目9番25号	会 社 重 役	進 藤 一 馬	明治37. 1. 1
福岡県糸島郡志摩町大字津和崎145番地	農 業	中 村 寅 太	明治35. 8. 3
福岡県粕屋郡篠栗町大字尾仲139	医 師	河 野 正	大正 3. 1. 1
福岡県北九州市八幡区石坪町11番地の7	創価学会福岡第2本部副事務長	大 橋 敏 雄	大正14.1 1. 3
福岡県遠賀郡遠賀町大字広渡1819番地	自由民主党福岡県連合会副会長	三 原 朝 雄	明治42. 8.2 0
福岡県嘉穂郡穂波町大字枝国666番地	会 社 員	多賀谷 真 稔	大正 9. 1. 5
福岡県北九州市戸畑区夜宮町3の1の1	団 体 役 員	松 本 七 郎	明治44.1 1.1 5
福岡県直方市大字植木186番地	政 党 役 員	田 代 文 久	明治33.1 2. 5
福岡県浮羽郡吉井町大字清瀬573番地	団 体 役 員	稲 富 稜 人	明治35.1 0.1 9
東京都港区芝高輪南町28番地	日 本 体 育 協 会 会 長	石 井 光 次 郎	明治22. 8.1 8
福岡県大牟田市大字吉野680番地の1	団 体 役 員	細 谷 治 嘉	大正 1. 9.2 1
福岡県大牟田市正山町19番地	団 体 役 員	荒 木 萬 壽 夫	明治34. 7.1 7
東京都目黒区洗足1464番地	団 体 役 員	山 崎 巖	明治27. 9.2 1
福岡県田川郡赤池町大字赤池268	政 党 役 員	田 中 六 助	大正12. 1.2 3
福岡県北九州市門司区大字大里3209番地	日本大学講師	田 原 春 次	明治33. 7.2 8
福岡県北九州市小倉区大字富野375	自由民主党福岡県連盟会長	蔵 内 修 治	大正 7. 3. 8
福岡県北九州市小倉区木町県営アパート1424	政 党 役 員	池 田 禎 治	明治43. 1.2 2

選挙公報

福岡県選挙管理委員会



衆議院議員候補者
日本共産党公認

斎藤 幸 (50才)

有権者のみなさん

みなさんに、心から新年のあいさつを申しあげます。

一家そろって新年を祝い、新しい気持ちで、すでに活動をはじめておられることと思います。

日本共産党も、いま、大なる躍進をもって、衆議院選挙の勝利のために、全力をつくしてたたかっています。

活動で手に入れたお金は、みんな自民党候補の内閣は、わたしたちのためかたたくるしみや不安には自もくせず、西鉄バスの運賃を値上げし、自衛隊選給番号牌をつくり、小選挙区制と憲法改訂をたくらみ、さらにまた消費税増徴上げをおこなおうとしています。

自民党がこの選挙で、小教におおし、清潔な民主連合政府を実現することは、きわめてたいせつなことです。そのために、財界にお金をもたらつてないただひとつの党、日本共産党が躍進することは、大きな意義をもっています。みなさんのご支援を心から訴えます。

清潔な政治で よい世の中にするための政策

1. 汚職と腐敗の原因は、自民党が金銭と手をにぎって、かつてに政治と財政を腐敗化していることにありますから、民主的なとりしごと力をあらわして、民主連合政府をつくり、このみにくいむすびつきに、するといえぬを断じます。
 2. わたしたちがふたたび不幸自虐をかえないために、アメリカのベトナム侵略戦争に反対し、日米安保条約を破棄し、日本の国民が力をあわせ、世界の民主勢力が手をなぐよう訴えます。
 3. 日・韓・台協定の暴力抑圧的・臨時国会の単独採決など、自民党は横暴なことはかりやっています。これは自民党独裁のアメリカ型政治の現われです。
- われらは、小選挙区制と憲法改訂などおそろしいたくらみを強行しようとしています。ひとつひとつの選挙を徹底的にきりかたし、小選挙区制

あなたの一票を、**自立派の党**
財界から金をもらいぬ **ただひとつの党 純潔の日本共産党**に
共産党の躍進で、**あなたもまた 清潔な民主連合政府**を

と憲法改訂に反対します。

四、わたしたちが刀をぬいて、大会社と自民党のかつてなやりかたをきりかたせば、福岡県だけでも一、〇〇〇億円の新たな財源が得られます。

これによつて、物産の振興をきげ、労働者や農民や商人の取入を、大にはなやますことができます。

そのうえ、やすしい健康住宅をたくさんつくることことができますし、お母さんが安心できる社会保険もつくることが出来ます。

大会社のための、川端野基礎道路の建設や、筑後川から二〇〇万トン以上の灌漑水をとるために使うはく大なお金をまわせば、交通機関やさまざまな公害をうんと少なくすることが出来ます。

五、世の中がよくなるにもよくなるにも、教育が大きくえいよつていきます。

ベトナム侵略戦争やオーストラリアに反対した先生たちを弾圧して、理屈主義教育をおしつけることに反対します。

強制労働をやめよ、だれでも高校にゆけるように、子どもが民主的社会的な一員としてつりはに育つように教育します。

わたくしの生いたち

わたくしは、天草や医師の子に生まれ、青山学院、松江高校をへて京大で農林経済を学びました。

高校時代から反黨運動にむかわつて、大学卒業のときたいはなれました。

わたくしは、党創立とい、どんな弾圧にも屈せず、たかつかつてきた日本共産党の、不屈のかがやかしい伝説をまもつてきたかたがたに決意です。

戦後、熊本で党幹部に参加し、二十五年から福岡県委員会の指導部に入りました。そして安保斗争をはじめ、労、農、市民の連帯運動の発展のために積極的につとめました。二十七年福岡地区委員長となり、昨年十回大会で中央役員と選ばれました。

アメリカと日本の大資本家が、侵略と戦争、さく取と取奪のよりどころとしている福岡を、人民のための清潔な政府、民主連合政府を実現するよりどころにかえ、独立と民主主義の平和な生活を守るために、全生運をささげる決意です。



衆議院議員候補者
農民政治連盟推薦
自由民主党公認

中村 寅太 (64才)

中村寅太の歩み

- 私は昭和二十二年の選挙以来中小企業農山漁民の生活を守る「経済防衛隊」としてわが道を歩いてきました。
- いまの世相をみるとこの道は正しい道であつたと信じております。今後このけわしい道を歩きつづけます。
- 一、昭和二十二年 代議士に当選農協同党書記長
 - 一、昭和三十年 政連党青年局長、婦人部副長
 - 一、昭和三十一年 西條政府に招かれ青年運動調査員
 - 一、昭和三十三年 自由民主党副幹事長
 - 一、昭和四十年 選挙大臣
 - 一、昭和四十年 日米貿易経済関係会議出席 (アメリカ・ワシントン)
 - 一、昭和四十一年 世界連帯関係会議出席 (ルウエー・オスロ)
 - 一、昭和四十一年 日米貿易経済関係会議出席 (東京)

中村寅太の實現したこと

- 1 農産物中米取引制度 農産物取扱、米麦の収代金毎年百五十億円迄を確保した。
- 2 全国農山漁村部局 火災電話を敷置した。
- 3 小規模企業者のために経営指導員によるきめの細かい指導体制を充実した。
- 4 零細企業のために担保、保証人なしの融資制度を確立した。
- 5 青年学生の特外奨励奨励制度を創立した。
- 6 三百万円以下の組積税を軽減した。
- 7 医療公庫法の制定と実施に對する議決を組織した。
- 8 福岡市中央卸市場問題の解決と博多駅移転費の市民負担を軽減した。
- 9 福岡労働所を事業司に移した。
- 10 九州大学医学部病院内に脳神経病研究施設を創立した。
- 11 わが国の悲劇であつた日中の飛行機による世界一國間路実現のため日本・日中航空協定を締結した。
- 12 昭和連帯時代に対峙するたに東京新国際空港設置を決めた。
- 13 青年に夢を抱かせるため世界を一閃する青年の船乗り(乗り)を実現した。

中村寅太の約束

この党もまた明るく正しい選挙を行います。当選したら国民世論の上に立つ清潔な政治を確立したいと誓います。

現在の政治の腐敗は政治家の偏見利権のめぐる官僚政治の弊害によるもので、純粋な政治防衛隊を中心とし国民本位の民主政治体制の実現に生かすべくします。

きれいな政治を確立する為には政治界を多量に刷新し国民に責任する觀念に徹することが先決である。自ら率先して国民の期待にそいたいと思つています。

中村寅太の政策

- 1 中共との他共産圏との交友をすすむ、國際の平和と国民生活の安定をはかる。
- 2 消費者運動を引き下げ物価の安定に全力をつくす。
- 3 住宅金融公庫と協賛金を活用して、農山漁民に若くは貧乏生活の場を備えた住宅を建て、農村住宅問題の解決をはかる。
- 4 農協の選挙年金制度の表現。
- 5 中小企業と農山漁民振興のための 技術的・低利長期融資制度をつくる。
- 6 農山漁民の安全と漁業の安全確保をはかるため水産救済法、水産救済基金制度の制定をはかる。
- 7 中小企業の従業員に対しては、国費で福祉施設を完備し、大企業従業員並みに生活が楽しめるようにする。
- 8 教育関係の機会均等政策を推進する。
- 9 引揚船の安外資問題の即時解決をはかる。
- 10 戦傷者復讐、母子世帯、身体障害者の処遇を改善し、養育完全の安否を細心に努力する。
- 11 国民生活の安定をはかるために国営林野打下げの制度を確立する。
- 12 市街地と農山漁村、国民のヘルスマネーの獲得を推進する。
- 13 公害と交通事故から国民を守り、完全な情報制度の確立を期す。
- 14 筑後川上流と博多港を結ぶ大運河(両龍池を築造)踏切をつくり水質問題の根本的解決をはかる。



立候補の信念

私は新人候補として「まずきれいな政治、そして国民に信頼される政治があつてこそ国力は発展すると思うからです。今度の、総選挙の目的も国民不信の政治の回復にあるのではないのでしょうか。

私は二十年の県議会は自民党に属してきました。その自民党が今日程国に不信をかきたててあります。自民党が思い切つた改革を断行し、或いは進歩的全国民政党としての新生党を生れ、一党長期政権の悪風を打破し国民信頼のもとに、政経界の期待の議院民主主義が、行なわれる自由国民の期待と信じ、私は自由の立場で之が実現の発展に立つべく自民党を離党し国民の立場で政壇への進出を断行し、正しく政策本位で、前述の国民創成委員団に努力し、国際に協力したいと考えて、無党派で立候補を致しました。

此の実行は百の公約よりも正しく大切な事だと信じて居ります。

私の歩んで来た道

私は陸軍那小竹町の、農家の長男として生れ、敬手農学校を卒業して、そのまま、農家にこそ小竹町議会に五十年、県議会で連続五回二十年任期を過ごし、此の間各産業委員会委員長、最後五十年間産経復興課特別委員長を勤める、現在福岡県林業組合連合会、県米麦加工改良組合連合会長、豊中農業高校外校のPTA会長等を担当して居ります。

私の努力して来た

主な業績について

- 一、犬鳴鳴道の開通
- 一、生産地二法の制定
- 一、力丸タムの建設
- 一、自衛隊の筑豊誘導
- 一、職業教育、社会教育の振興と九州医科大学の全理統籌

衆議院議員候補者
無所属(農政連推薦)

もり
武雄

ただけ
武雄

(61才)

私の志すもの

一、私は無学のもので、家業を営み乍ら勉力で県政二十年を努力して参りまして其他の無学を補う為には、今後一層識実、勤勉、努力で、お察しして参りたいと、考へて居ります。

一、私は政界の大物にならうとは考へては居りません。小物で了りたいと感へて居ります。小物は常に皆さんの心のそばに居らねばなりません。

皆さんと国政との心のバネを夜と夜つて議院に健康にまかせて公約実行に努力して頂く事が大切だと信じて居ります。

私の公約

- 一、基本的には日本人としての善悪と、価値ある生活を打ち立てる為めに国民の中間化生活を自覚としてまことの教育も、社会政策も、経済生産政策も、兼約的に実行したいと、考へて居ります。
- 一、全国民の不公平を無くし、経済の地域差をなくする為には、特に産後地帯と上層従業安定策については、県議院に引続き最良の努力を尽したいと考えて居ります。
- 一、国民生活安定については、必産物価の安定に全力を尽し、食糧自給の立場から農業の振興、農家の経済の向上には強力な支援を考え、中小企業安定の為には、大企業との取組の企業分離を考へる必要があると思ひます。
- 一、我が国経済伸張の為には、輸出工業等、生産の拡大にある事は勿論であるが、同時に働く人の地位向上についても考慮します。
- 一、全国民の平和な社会生活実現の為には、すべて社会保障政策は勿論、教育の正常化を進める必要を痛感致します。

スローガン

- 一、先ずきれいな政治、国政の信頼を
- 一、坑産の生命、産後地帯を開
- 一、国民生活を守る、協同の安定を
- 一、教育の刷新と、社会保障の充実
- 一、中小企業を守る為、大企業との企業分離を
- 一、強力農業政策と、職業教育安定制度の創設
- 一、働く人の地位向上と、産業の発展を

衆議院議員 総選挙 投票日 1月29日

しあわせは この一票の自覚から

(この選挙公報は、候補者から届出された原簿を写順ごとくしてそのまゝ印刷したものであります)



衆議院議員候補者
日本社会党公認

松まつ 本もと 七しち 郎らう

(55才)

略歴

明治四十四年生れ 北九州市出身
明治小学校 福岡幼稚園、小倉中学 現小倉高
校を経て筑紫中学 現筑紫丘高校を四年修了後
慶応義塾大学政経学部卒業。
慶大講師、日本郵船、朝日製菓、馬崎製菓、西戸
崎炭鉱に勤務。現在は社会主義政治経済研究所理事
長。九州貿易協同会理事。日ノ報社 庶務部長、
国立近代美術館評議員など兼任。

政治歴

昭和二十二年以来衆議院議員当選八回。鉱工業委
員会、文教委員会、外務委員会、ベトナム賠償特別
委員会、安保特別委員会、日韓条約特別委員会各理
事を兼任。
昭和二十一年十一月社会党戸畑支部長に選任以来、
党中央本部文化部長、庶務部長、外交部長、外交防
衛委員長、無任所中央執行委員、企画担当中央執行
委員、教育局長などを歴任。中央執行委員、国
際局長。

信条

一、日本の実情にあつた社会主義を、戦争や内乱に
よらず、中央、地方の議会活動をもとに、日本の事
業にあつた平和手段によつて実現する。
一、社会党を階級別大衆政党として組織を確立して
強くする。

一、選挙は徹底的に金をかけず、有権者に目を向てる。

政見

いま、国民は、あいつぞ声援とよ歌に大きな怒り
を、もやし、政治不信のこまは、おまたにあふれて
いる。 議会副院長の重責を感ずる。その
根本原因は、政治権力と財閥、高級官僚を結びつけ
ている資本主義の弊害そのものである。
かくて言論の府ともべき議会は、利権取引の場
となり、国民の眼から真相をかくし、きまざる道
具となつている。そのゆゑに、野党は無議拒否とい
ふ非常手段にうたがはざるを得なくなり、恐るべき
懸しゆんかんとなつてゐる。
いまや、国会の正常化は、社会党のやく進による
ほかなくなつてゐる。

当面の政策

一、黒い霧の掃。 民主政治にたいする国民の
信らいたかたかり、利権政治のしゆく正をすす
める。
政治資金の規制と公明不正汚しよのけりばつ、
議員選きよ理反規厳、官りよう政治の打撃をはか
り、小選きよ区別に反対する。

一、人命を尊重。 人間を大切に政治を確
立する。公害、災害、交通事故、労働災がいの防止
をすすめ、あらゆる血涙かいつの痛につとめる。
受給地々くの海軍、義務教育進歩と教育の機かいつ
とうを實現し、青年に基本に承けうのもてること共
に、老人には、老後の生活が保障される社会をめざ
す。

一、物価の安定。 大企業はいつの政策をあらた
め、物価安定をまじに大企業経済の計かいつをは
かる。財政資金にも、公費料金の値上げをそしめ、
公正取引委員会を強めて強じん管理価格を下げ、
かかたかの規制、物産行政に消費者の声を反映させ
る、宅地かい須、公営住宅建設を促進する。

一、公平な政治。 農林漁業、中小企業、零細商
工業を大企業の出で、からまきり、思い切つた国の
補助で経営を近代化、生活安定をはかる。
農協の民主化をはかり、漁占資本の兼任を農民
の兼任に改める。

三反や五反の弱少農家にとっては、自力による農
業の構造改善事業はかいつに難にすぎないから、
充分な国庫補助をする。中小ならびに零細企業には、
金融面の優ぐ、手続簡便のかん和をはかる。
病人、心身障害者、未亡人、老人、生活ごんきゆ
う者には、特に国の力で健康と老後をまもる。
産地地の憂ごんは、国が積極的により出し自治体
の健全化をはかる。

一、平和と中立。 アメリカのベトナム侵略戦争
への一切の協力をやめ、軍事基地の撤去と原爆の寄
港を拒否する。沖縄の返か、日中国交を回復し、
中国、ソ連、朝鮮と友好と貿易拡大をすすめる。国
交正常化をめざす。

衆議院議員 総選挙 投票日 1月29日



しあわせは
この一票の自覚から

昭和42年1月29日執行



衆議院議員候補者
日本共産党公認

田代文久

(66才)

ながい間、物価高・汚職と競争の政治をつづけてきた自民党の政治は大きくゆがみ、今私たちは日本の政治を新しく民主的に変革する絶好の時期をむかえました。共産党はこの重大な総選挙にあたり、次のような政策をかかげてみなさんと共にたたかいます。

一、汚職腐敗を根絶する

二十年間の汚職、不正は、公表されただけでも三万件にはなっています。これは自民党の政治が汚職、腐敗そのものであることを示しています。自民党はこの総選挙だけでも十億をこす献金を財界からもらっています。これらとみかえに、八幡製鉄だけでも年間二十億をこす謝礼金をやり、また国民の税金、国の資産を大資本にまわっています。

このような財界と自民党、政府の結びつきと国政の私物化こそ汚職、腐敗の原因です。公衆十六億の田中彰治の汚職が、自民党の大がかりな不正をタネにしたものであることをわれは明らかにします。

どの党も政界浄化を口にしてはいますが、この根本にふれていません。民社党はもろろん、社会党も財界の献金をうけています。公明党は「既成政体交代」というだけで、大資本と自民党のつながりにふれていません。またこれら三党は、共産党の「全野党は今後財界から献金をうけぬ決意」を賢明しようという申し入れをことわりました。

財界から一円の出ももらわず、大資本と一貫してたたかってきた共産党の風を醸出こそ、汚職の根をたつ連です。

二、物価高、低賃金、重税をなくす

佐藤内閣になつて、池田内閣の時より物価上昇ははげしくなりました。政府は一年間に二億も西鉄バス代値上げをゆるしたばかりでなく、米、タバコなどの一せい値上げをたくさんしています。

物価高の原因は汚職、腐敗、大資本の独占価格のひきあげ、大資本に国庫財政をつかい、その不足分をうめるための公共料金をひきあげ、大資本と戦

争のためのインフレ政策など、大資本のための政治原因があります。

さらに大資本をもうけをふやし、その減税をおこなうための低賃金政策、重税が、国民のくらしをさらに苦しめています。

共産党は、一兆をこす大資本への減税と多額の欠資本への支出をやめ、強引価格をひき下げさせ、この財源で、公共料金をひき下げ、四人家族百万円までの免除税を実行し、インフレ政策をやめるよう主張します。

三、ベトナム侵略戦争に反対する

佐藤首相は、「この選挙は安保条約を続けられるかどうかのわかれ目」だと強調しています。この安保条約こそ日本をベトナム侵略戦争にひきまいるものです。この条約によって国民が配属され、特需による労働者の確保が強まり、軍国主義政策がますます露骨になり、政治運動が埋まっています。

共産党は、安保条約を廃棄し、本土と沖縄から一さの軍事基地をとりはらい、独立、平和、中立の日本をからとることを主張します。民社党、公明党は、安保条約を「有事措置」「段階的解消」などといひ、今、日本が戦争にひきまられるにつつあるのに、その根拠である安保条約を、事実上、そらめています。

四、民主連合政府を成立して

この政策を実現するためには、全民主勢力が団結して自民党を少数派においおとし、大資本とのつながりをたらしきつて、国民がためにつくす民主連合政府をつくらなければならない。アメリカと日本の大資本の支配に反対してたたかいてきた共産党が国会に連立してこそ、清潔で民主的な民主連合政府をつくる道がひかれます。

共産党は、全民主勢力が、米日反動勢力に反対し、国民のくらしと平和を守る方向で統一し、民主連合政府をつくるためにたたかいます。

自民党の悪政をゆるさせ、清潔な民主政治をからとるために、共産党、田代文久への一票をおねがいします。

衆議院議員総選挙

投票1月29日

しあわせは
この一票の自覚から

(この選挙公報は、候補者から提出された原簿を写順し、ことごとそのまま印刷したものであります。)

(5)

昭和42年1月29日執行

衆議院議員総選挙

(福岡県第2区)

選挙公報

福岡県選挙管理委員会

公約

- 一 階級の為、独裁政治を廃し、国民の為の議会制民主政治を守り貫く。
- 二 県庁市町村の繁栄に、力を尽し、特に片外、港湾、交通、通信等の、整備に努力し交通事故の減少を期す。

政治信条

- 一 政治家は公正、不道徳を厳に戒むべきであり、反面多額選挙費であるべきと信じます。
- 一 政治家は常に国民のため、国家のために目と共に政治と取組むことを念頭に置くべきであり、国民と国家を重んずるべきではありません。
- 一 政治家は政治の遂行に勇気と判断を必要とします。何か一つ勝つて行わざるを恥ずべきであり、責任をもって実行すべきであります。

私はこのことを政治家の責任として懸念を止し反省し、これに勇気に対処いたします決意であります。かえり無きものに正しい、明るい、国家国民のための政治の確立を目指して、この度の厳しい総選挙に再出馬を覚悟いたしました。皆様の旧に準ずる御支援を御願ひ申し上げます。

私はこのことを政治家の責任として懸念を止し反省し、これに勇気に対処いたします決意であります。かえり無きものに正しい、明るい、国家国民のための政治の確立を目指して、この度の厳しい総選挙に再出馬を覚悟いたしました。皆様の旧に準ずる御支援を御願ひ申し上げます。

御挨拶
私は選挙の強い力強い御支援のおかげで、選挙一年一月間国政に参画し得たため、郷土のため誠心誠意全力を傾注し働いて参りました。ここに謹んで御報告を申し上げますと共に、心から感謝いたします。この間皆々で私の微力稚才のため、皆様の御期待と御厚意に對し充分お報い出来なかつたことを痛感し居ります。しか、国政の大綱につき自分なりの理解と編み出すところ出来ませんでした。現下我が国の議会政治は正に危機に直面しています。すなわち次々に発生し、轉される不祥事件国民の不信任を醸成し、又反面これを利用して民主政治のまた一方に停滞しないわが国を全体主義、独裁主義の道に追いやるおそれがあります。



衆議院議員候補者
自由民主党公認

三原朝雄

57才

- 三 道義心の涵養に心をいたし、社会から尊敬される先生、先考を尊敬する社会の形成に力を注ぎ、特に別働隊の強化に努力する。
- 四 愚学が尊んで後進者となり、娘が喜んで嫁に来る農村の繁栄を図ると共に、働けば生活が楽になる中小企業に努力する。
- 五 経済発展を繁榮を続け、特に物価問題に取り組み、米工人も、遺族も、身体不自由者も、整かに暮らせる、福祉社会の具現に努力する。
- 六 自衛隊に立上る自衛外交の体制を確立しは、日中外交の調整に努め、東南アジアの振興に協力し、世界平和の確立と、国勢の伸張に努むる。
- 七 石炭貯蔵を推進し特に産地地域振興、鉱産留田対策の強化推進に格段の努力を払う。

経歴

三原朝雄

- 生年月日 明治四十二年八月二十日生
- 本籍 福岡県遠賀郡遠賀町鬼津三六〇五
- 現住所 福岡県遠賀郡遠賀町広渡一八一九
- 主な学歴 昭和二年 県立東筑中学校卒業
昭和七年 明治大学法学部卒業
昭和八年 九州大学法学部卒業
- 主な職歴 一、自昭和八年至終戦時満州国政府顧問
和合勤務、副部長、軍事務課主任
一、自昭和二十五年至昭和三十三年福岡県議会議員五期、副議長、北九州市合併特別委員会、議会運営管理専任、選挙対策、北九州総合開発委員会主任
一、昭和三十八年十一月衆議院議員選挙、外務委員会理事、平賀商工常任委員、石炭貯蔵特別委員
一、福岡県商工会連合会顧問、遠賀郡工合連合会会長
一、現在、木村生産販売会社、青果市場会、共、果物会社社長
一、現在、自由民主党福岡県委員会副会長
一、現在、福岡県農業共済連合会会長

衆議院議員総選挙

投票1月29日

しあわせは
この一票の自覚から

第五十三臨時国会は、国民生活に關係する大切な議案や修正予算等の審議があつたにも関わらず社会党は良ゆる手段を弄して、この成立を妨げ、衆さんの切なる希望を敵みにしたたのであります。

然るも平倉閣下をお迎えして聞かれる機会、断然な開會式でも野党は出席せず、自から議案政治を否定したなどの行動は、まさに国民を侮辱したものであります。

野党の中から立ち上つて二十年、奇蹟とされる程、日本の経済が進展し、食生活も豊かになりました。自由と平和を築くことが出来るようになりました。

このような国民生活の向上は一体、何によつたものでありましょうか。日本民族の優秀さといつても、自衛隊の戦後つての努力をもちたことは何人も承認出来るのであります。

戦後には日米安全保障条約によつて、私は外國の侵略を受ける心配もなく、平穏な生活を送つております。

一面、国内問題としては高度な経済の発展に伴つた公害、住宅、道路、公害、交通問題あり、又女性と中小企業、都市と農村の所得格差等重要な問題が累積

三私の信条

一、開拓市町村の財政建直しに積極的に関はつたことなどが種なものであります。之れゆへに、選挙区の皆様の御理解と暖かい御協力の賜を蒙る事は勿論です。

一、鹿島市町村の財政建直しに積極的に関はつたことや久保田、切畑ダム等の建設決定。

一、八幡、直方、鞍手を連する九州産業道路の建設決定。

一、八幡、直方、鞍手を連する九州産業道路の建設決定。

一、鹿島地域開発の為に飯塚市に自衛隊を誘致したとや久保田、切畑ダム等の建設決定。

二私の業績

現在 福岡県連合会長、直方連合会連合委員長、赤道連合会連合会会長、筑紫支部長、会幹、支隊長

現在 福岡県連合会長、直方連合会連合委員長、赤道連合会連合会会長、筑紫支部長、会幹、支隊長

現在 福岡県連合会長、直方連合会連合委員長、赤道連合会連合会会長、筑紫支部長、会幹、支隊長

一私の略歴

昭和二十六年 福岡県議會議員に当選
以来三期連続当選
昭和三十五年 福岡県議會議員に就任
昭和三十八年 衆議院議員に当選
商工、外務、石炭対策特別委員となる



自由民主党公認 衆議院議員候補者

野見山清造

(61才)

私は政界入りをして二十年。常に正しく歩いて参りました。

皆様の御ではつきり断言出来まことは、汚職に關係したり、自分の地位を利用して利権を築くなど、如何なる政治資金も受けたことほつきりません。

少くとも私はこの信念を政治生命として今日まで押し通して参りました。

今回の総選挙は政界に於ける所謂「黒い霧」が皆様の政治不信に連なつて行われるものでもあります。

野見山は主権者たる皆様の前に立てて只今断然なる審判を仰けようとしております。

第二区候補者の皆さん。

「深く明るい政治」を信条とする「野見山清造」に対し、再度暖かい御支援を賜りますようお願い申し上げます。

五むすび

6 北九州市については工業用水問題は勿論、開闢事業の竣工を促進し新幹線の九州延長をはかる。

7 文教政策としては父兄の負担軽減、青少年の育成強化はもとより、愛国精神の涵養、機会均等化及び私学の振興につとめる。

8 公共料金及び諸物価の値上げを抑制する。

4 3 交通事故、公害防止の爲めの制度強化する。

4 4 産地増進に用水を確保、道路整備、進出問題の積極的解決、企業誘致による雇用の促進をはかる。

5 農業、中小企業に対し、減税、金融助成の増大に努め格差を是正すると共に雇用の拡大をはかる。

特に産地関係では農地管理事業団を成立させ、農地の交換、融資の繰返等、産地増進に努力し、職農事業の助成を推進する。

6 北九州市については工業用水問題は勿論、開闢事業の竣工を促進し新幹線の九州延長をはかる。

7 文教政策としては父兄の負担軽減、青少年の育成強化はもとより、愛国精神の涵養、機会均等化及び私学の振興につとめる。

8 公共料金及び諸物価の値上げを抑制する。

四私の公約

幸い皆さんの御支持を得ますならば、野見山清造は次の諸問題について同一層の努力を尽します。

2 1 国是に憂はれる平和で清潔な民主政治の確立。

2 選挙権、母子家庭等の保護を強化し、社会保険を充実させる。

3 靖国神社の国家護衛に尽力する。

4 交通事故、公害防止の爲めの制度強化する。

4 産地増進に用水を確保、道路整備、進出問題の積極的解決、企業誘致による雇用の促進をはかる。

5 農業、中小企業に対し、減税、金融助成の増大に努め格差を是正すると共に雇用の拡大をはかる。

特に産地関係では農地管理事業団を成立させ、農地の交換、融資の繰返等、産地増進に努力し、職農事業の助成を推進する。

6 北九州市については工業用水問題は勿論、開闢事業の竣工を促進し新幹線の九州延長をはかる。

7 文教政策としては父兄の負担軽減、青少年の育成強化はもとより、愛国精神の涵養、機会均等化及び私学の振興につとめる。

8 公共料金及び諸物価の値上げを抑制する。



衆議院議員 総選挙 投票日 1月29日

しあわせはこの一票の自覚から

(この選挙公報は、候補者から届出された原簿を写し取ってそのまま印刷したものであります)



衆議院議員候補者
日本社会党公認

たがやしんねん
多賀谷真稔

(47才)

一、郷土の再開発と私の決意

明治百年の歴史は筑豊では炭坑の歴史でした。美
しかくは夕ヶ山の線路も今は老朽の深い軌を生じ、
子孫運送までクラマ化されつつあります。
日本資本主義発展の原動力となった筑豊が日本一
の炭産動脈群となり日本資本主義発展の最大障礙
性者となりました。この世紀にわたる歴史刻痕炭
間に際しては自身、その政治的使命感を痛感し、郷土
復興のため政治生命を賭して闘う決意です。
私は炭坑の社会化炭坑労働者年金の制定、職
者対策の推進、さらに国の出資による中核企業(誘
致)経営の完全復旧、炭坑周辺の中小企業の救済、誘
及の推進、農業、産地地教育の推進、地方財政の確
立を願望に行きます。北九州も戦国時代に入つた
といわれ、産地競争の鉄鋼産業が主軸だけに庶不
況になる労働者、関連中小企業者及びひそかな労働者
に重大なる影響を与えることは必至です。私はその
安定財源政策の確立に努力します。

二、黒い霧の一扫と、

清潔な政治の確立

自民党を腐敗腐敗腐敗、財界が一体となつて、寡
と血を汚物化する政治機構に政治腐敗の根絶を
ります。政壇上総理大臣を選ぶ自民党総選挙公
然として買収が行われるようでは自民党による政界
の黒土期後できません。
また政壇をみずから清純であることを信来する
ことを任務です。私は政治セラルの確立のため自ら
努力し、明るい責任ある政治をすすめます。

三、物価をおさえ、希望のある、
人間を大切に政治を

1 物価を安定

消費物価の上昇は、預金金利を上まわつていま
す。このインフレは資本主義のもつ根本的矛盾無
計画な膨張成長政策によるものです。インフレで二
番トクするものは独占資本で一番困るのは労働者、
年金等による老人低所得者の方です。
物価をさげなため、公債発行の停止、公共料金の
値上げの抑制、独占管理価格の引き下げ等を行う。

2 産物をもてる農業

食糧自給率の向上、価格支持、流通機構の改善、
協同化の農業改革運動の推進

3 中小企業を安定

中小企業の困難は戦後最高です。大企業は圧迫を
おさえ、資金の確保の強化、産業分野の確保、長
期計画の強化

4 社会福祉の充実

安心して生活できる老後の年金制度の確立、母子
身障者に対する十分な福祉、完全生活保護制度

5 医師教育の改革、住宅政策の強化

医師教育の充実、義務教育の無償、高校大教
育の充実

6 公害防止、労働災害の撲滅と交通機関の整備

自民党の高成長政策による人命犠牲の政治を改
め、公害を尊重する政治をする。

四、反戦、平和、中立外交の推進

アメリカの北ベトナムに対する無条件な戦争を許す
いかなる国際法根も存在しない。戦争が拡大すれば
たまたに犠牲をこうむるのはアメリカはたゞく日本
の国土であり、国民であります。佐藤内閣はこの戦
争政策に協力し、空軍再編計画をすすめています。
沖縄の返還を迫り軍隊を撤去せしめ一九七〇年に向
つて安保体制打破の力を結集します。

わたくしの略歴と政治歴

早稻田大学法学部卒業。日鉄二鋼鐵新入社員。福
岡県会議員二回。衆議院議員六回選挙。社会党基幹
部会政策委員。労働社会関係委員。ILO条約
批准促進委員会副委員長及び事務局長。国会総務副
委員長。国会共同会議員。政策推進委員会。中
央執行委員(企画担当)衆議院予算、商工、社会労働、
ILO、石炭委員会委員と理事を歴任。現在政審副
会長、エネルギー政策委員、基礎建設委員。

- 一、最低賃金法、家内労働法、じん肺法、公務法、地公
法、遊園労働法、中小企業関係法、産地地振興法、
鉱業復旧法等三十余の法案を立案、国会に提出した
- 二、党務については企画担当中委員として党運営
の企画立案並びに大会運動分任を成した。

衆議院議員 総選挙 投票1月29日



しあわせは
この一票の自覚から